

あなたのもとへ、ナジャと榎本が出張ワークショップ!

一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ (PVM)



内戦・貧困を乗り越えたNHKでも取り上げられたアーティスト・社会活動家との出会いによる、
多文化理解、キャリア観拡張と自己肯定感を育む国際教育プログラム

未来を切り拓くクリエイティブパワー アーティストと創る 国際共生プログラム



アートでセカイとつながり、 「未来を拓くチカラ」を磨く。

アフリカ × 日本：魂を揺さぶるトーク&ライブ。

「正解」のない時代。いま私たちに必要なのは、物事の本質を見極め、自らの指針を見出す「感性と知性」、そして何も無い場所から喜びを創り出す「創造的生存力（クリエイティブパワー）」です。
アフリカ・モザンビークで、内戦中に生まれ、絶望を歌に変えて生き抜いてきたアーティスト・ナジャ。彼の存在そのものが、見る人の心を揺さぶり、「自分にも何かできる」という自己肯定感に火を灯します。

紛争の地から届ける「本物のことば」。

私たちの活動拠点であるモザンビーク北部では、日本も関わる天然ガス開発の裏で、今もニュースにならない紛争が続いています。私たちは2013年からスラム地区の中心に根を張り、13年間、「信頼ベースのまっとうな活動」を続けてきました。現場でいのちに寄り添い続けてきたからこそ、届けられる真実があります。

【内容】

◆メイン：**Peace Groove トーク&ライブ**（ナジャの演奏と、現場のリアルを語る言葉で、平和と生きることを考える）

◆オプション：五感でつながる体験

Nicoichi国際絵画：（現地の子どもが描いた「半分の絵」の続きを日本で描く）

VR国際交流：（360度映像でスラムの日常を肌で感じる）

リズムセッション：（異なる音が調和する瞬間を体験する）



沖縄県立芸術大学での音楽共創授業



北九州の幼稚園でのダンス交流



大阪の小学校でのセッション



品川プリンスホテルでのミュージカルYASUKE

モザンビーク北部の支援の光の届かないエリアで途切れることなく活動を続け、14年!!

教育活動

スラムの学び舎・寺子屋

スラムの子どもたち約350人が通所

公衆衛生活動

コレラ・HIV予防

感染症による死亡率ゼロを達成中

水環境活動

井戸、共同水場整備

危機的かつ慢性的な水不足を解消

環境保全活動

食べられる緑化、美化

環境問題と貧困問題を両立し改善

紛争被災者支援活動

平和の家の建築運営

避難施設・平和の家運営と食料・衣料配布

国際交流活動

国際相互理解推進

日本・欧州でのイベントの実施

モザンビークのいのちをつなぐ会は「**小さいけれど、チカラ持ち!**」をスローガンに、スラム地区の100名のメンバーとともに、社会支援のジレンマをおこさない、実効力ある**直接活動**を、地道かつ確実に遂行する**真の草の根NGO**です。



活動概要

講義公演ワークショップの場を募集中。

内戦や貧困を乗り越え、NHK等でも紹介されたモザンビークの社会活動家・アーティストであるナジャ氏との交流を通じたプログラムを計画しています。

ナジャと当会代表・榎本によるライブ&トークをメインに、ご希望により時間や内容も柔軟に対応いたします。

ワークショップのポイント

アートによる「共創」

音楽や絵画という非言語ツールを用い、言葉の壁を超えて「他者と響き合う」成功体験を提供します。

テクノロジーによる「没入」

360度VR映像を通じて、アフリカの生活を「自分事」として体感。物理的な距離を超え、多角的な視点を養います。

レジリエンスの継承

ナジャ氏の圧倒的な「生き様」に触れることで、困難をクリエイティブに乗り越えるマインドセットを育みます。

ワークショップの内容

Peace Grooveライブ&トーク

- ナジャによる音楽と紛争の体験語り。音楽の合唱、合奏も実施。
- 芸術と実体験を融合し、平和と共助文化の価値を伝える。

Nico Ichi国際絵画制作

- 日本とモザンビークの子どもたちが一枚の絵を共同制作。(モザンビーク寺子屋で絵を最初に書き、持ち込み)
- 異文化理解と協働を体験的に学び、共生意識を高める。

VR国際交流体験

- 360度カメラで撮影したモザンビークのスラムの暮らしを体験。
- 遠隔地でもリアルな生活世界を共有し、共感を育む。

リズムセッション

- 太鼓やLEDグローブなどを用いて身体の動きとリズムをあわせる。

One World for peace発表

- 参加者が「平和とは何か」「生きるとは何か」を一言で表現・共有。
- 主体的に考え、言葉や、絵で、平和を表現するチカラを養う。

特長1：国際的に活躍する 人気ミュージシャンが登場

紛争体験を持つモザンビークの
国民的アーティスト・ナジャ氏が
来日し、音楽と体験談を通して
子どもたちに直接語りかけます。

特長2：国際的アフリカの 寺子屋の子ども共創

モザンビークのスラムの寺子屋
の子どもたちと、日本の子ども
たちがアートや音楽でつながり
双方向の国際交流。

特長3：紛争地から“生 の声”で平和を伝える

教科書や映像では学べない
「アフリカのリアル」を直接
伝え、平和の意義を子ども
たち自身が考えるきっかけに。

特長4：芸術と対話を融合 させた体験型学習

音楽・ダンス・絵画・ワーク
ショップを組み合わせ、
誰もが主体的に参加できる
インクルーシブな学びを実現。

学校教育において「モザンビークのいのちをつなぐ会」が提供する具体的なプログラム例

小学校（低学年）

Peace Grooveリズム体験 （平和・多文化共生）

モザンビークのリズムに合わせて
ダンスと歌を体験。音楽を通じて
「違う文化って楽しい」と感じる。

Nico Ichiアート体験 （国際理解・共生）

日本とモザンビークの子どもが同じ
テーマで絵を描き、作品を交換・合
体。国境を越え友情を育む。

One Word for Peace やさしいことば編（平和）

「やさしい」「うれしい」など、平
和を感じる言葉を1つ出す。絵や
シールで可視化して教室展示。

小学校（高学年）

ナジャの音楽と物語WS （国際理解・平和）

紛争体験とスラムの暮らしを伝える
トーク&演奏。子どもたちが簡単な
打楽器でセッションに参加し、「平
和を守る自分の役割」を考える。

Nico Ichiアート体験 深堀り編（国際理解・共生）

「未来の学校」「平和なまち」など
テーマを設定し、日本とモザンビ
ークの子どもが描いた絵をつなげて
大きな作品を完成。

国際キャリア教育

世界と自分の未来編（キャリア）
「好きなことを仕事にする」「世界
とつながる」将来像を考える。

中学校

Peace Grooveライブ&対話 （平和・多文化共生）

ナジャとの音楽パフォーマンスと
トークの後、生徒同士で「平和を守
るために自分ができること」を
話し合う。

開発と紛争のリアル

映像+トーク（国際理解・公民連携）
資源開発や紛争の背景を映像と一次
体験談で学ぶ。「遠い世界」ではな
く「自分たちの生活ともつながる」
ことを理解する。

国際協力キャリアガイダンス （キャリア）

生徒が「世界を舞台に働く」多様な
キャリアモデルを知る機会に。

特別支援学校・学級

触って・聴いて学ぶアフリカ
音楽体験（感覚体験型・多文化共生）
太鼓や楽器に触れる、一緒に歌う、
リズムを体で感じる、ナジャの生演
奏を「振動」や「音色」で楽しむ。

共作アートワークショップ （国際理解・表現）

絵・粘土・陶芸など、多様な表現を
用いて「地球の友だち」をテーマに
作品制作。※作陶アトリエ空とも連携可能

One Word for Peace しるし編（平和・自己表現）

言葉が難しい子どもも、シール・
マーク・音などで「自分にとって
平和なこと」を表現し、展示。

～ その他に提供できるプログラム ～

芸術体験教育

民族ごとのリズムや言語（ナジャは
7言語話す）で質の高い音楽・美術
体験を通じて感性を育む。

ESD（持続可能な開発のための教育）

環境・貧困・紛争などSDGsの文脈で
学びを深める。

共生社会教育

「困っている人がいると子どもでも
助ける」「一人で食事しない。みんな
で分ける」インクルーシブなトーク。

シティズンシップ教育

日本での里山整備活動の紹介や
輸出入製品の話で、世界と地域のつながり
を理解し、社会参画意識を育てる。

2024年から2025年にかけて、**NHK**の取材を受け、**当会代表および社会教育活動（講義公演）を共に行うナジャが、それぞれ番組化。**



Nadja performs at an elementary school with fourth-graders



英語版動画

**Breaking the Poverty Cycle Through Education:
Enomoto Megumi / CEO, Bridge for Lives in Mozambique**
教育を通じて貧困の連鎖を断ち切る
モザンビークのいのちをつなぐ会 榎本恵
Direct Talk



A Melodic Wish for Peace
平和を願い歌う / ナジャ
Where We Call Home

Nadja (ナジャ)

- ◆ 1987年、カーボデルガド州ムエダ村生まれ。マコンデ民族。4歳の時に内戦の戦火を逃れ、ムエダからペンバへ移住。東アフリカで名を馳せたミュージシャンの叔父・ナングンドに引き取られ、18歳の時に自分のバンドを結成。
- ◆ 叔父に倣い、音楽を通じた社会貢献活動を続ける。アフリカ圏内の大統領などの要人の会合やチャリティーGALAでの演奏機会が増え、国民的ミュージシャンに。
- ◆ 2013年モザンビークのいのちをつなぐ会設立時から活動に協力。
- ◆ 2015年から日本や欧州でも公演を行う。
- ◆ 2019年ペンバ青年共同組合設立。



代表理事・モザンビーク事務局長
榎本 恵 Megumi Enomoto

- ◆ 福岡県北九州市小倉生まれ。ペンバ・ナティティ地区在住。
- ◆ 大学卒業後、広告代理店でプランナーとして勤務。
- ◆ 2000年、起業・事業拡大支援を行う Planning MAY を開業。主に環境・農業・通販・教育系企業のビジネスサポートを手がける。
- ◆ 2012年、日系企業のモザンビーク進出をきっかけに、初めてアフリカの地を踏む。半年間、新規事業開発業務を行う。
- ◆ 後進国の開発地区で目の当たりにした、「取り残された貧困層の人々の問題」「先進国の開発論理と後進国貧困層のニーズのジレンマ」を少しでも解消すべく、2013年4月『NGOモザンビークのいのちをつなぐ会』を設立。2018年12月、一般社団法人化。

日本語版動画





これまでのトーク&ライブ授業

モザンビークの国民的ミュージシャンで、社会活動家であるナジャがやってくる！戦争や助け合って生きるスラムの暮らし、いじめを知らない子どもたちの暮らし等子どもたちが目からウロコのお話と、ナジャの弾き語りを披露します。

ナジャの美しく力強い音楽とトークを組み合わせ、エゴから共生への意識と行動の変化を促したい。

目的

平和意識や相互扶助力の向上。
ひいては安寧な世界の創造に貢献する。

内容

【ナジャの弾き語り】

内戦を体験した平和に対する思いや、モザンビークの暮らしや民族、日々の出来事を歌にした、ナジャのマコンデ語・マクワ語・スワヒリ語・ポルトガル語を用いたギターの弾き語り演奏。

【トーク・榎本恵&ナジャ】

- ・資源開発と紛争 ・スラムの暮らしや食、調理、住環境、子どもたち
- ・貧しすぎても助け合い、生を支えるスラムの習慣 ・呪術
- ・気候変動の影響によるサイクロンの上陸

実績

600公演以上、2.4万人の動員。

- ・2015年から2025年まで、アフリカ・欧州・日本で公演
- ・2024年度の公演：全39講義・公演 参加者：3,878名
- ・世界各国のアーティストとの共演実績多数



門真市の小学校での講義



コミュニティスペースでのライブ



パーカッションレクチャー



音楽劇『YASUKE』のテーマソング提供、出演。



主な表彰履歴、連絡先

第7回 SDGs ジャパンスカラシップ 岩佐賞

教育賞を受賞。

SDGs（持続可能な開発目標）の17の分野で活動し、めざましい功績を残した個人・団体を支援するために贈られる賞。

困難なエリアでの教育活動の継続を評価され受賞。

公益財団法人岩佐教育文化財団

2026年3月受賞



第1回 風に立つライオンオブ・ザ・イヤー

日本国内外で命や平和を守るために献身的に活動している個人・団体を表彰。財団設立者のさだまさしさんの楽曲で、困難があっても強く、人の命を助けたい、という生き方を意味する「風に立つライオン」。そのモデルとなった医師・柴田紘一郎氏を冠し、海外で活動する個人・団体を表彰する「柴田紘一郎賞」を受賞。第1回の表彰です。

公益財団法人風に立つライオン基金

2023年11月受賞



風に立つライオン基金設立者のさだまさしさんと当会代表榎本、寺子屋ディレクターナジャ。

第60回 社会貢献者表彰

社会と人々の安寧と幸福のために尽くし、顕著な功績を挙げながら報われる機会の少なかった方々を表彰し、日本財団賞を贈るもの。財団の会長は安倍昭恵氏。公益財団法人社会貢献支援財団（FESCO）2023年11月受賞

財団会長の安倍昭恵さんと当会代表榎本、寺子屋ディレクターのナジャ。



第27回 地球倫理推進賞

活動が営利を目的とせず、5年以上継続し教育・文化・医療・環境・地域開発などの分野において、地球倫理の推進に貢献している団体を国内・海外各1団体表彰。一般社団法人倫理研究所

2024年3月受賞



文部科学大臣賞

様々な分野で顕著な活躍或いは成果を挙げた個人又は団体に対し、文部科学大臣の名により授与する賞。

文部科学省

2024年3月受賞



一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会（PVM）

e-mail enomegu@gmail.com / may@tsunagukai.com

【日本事務所】〒800-0233 福岡県北九州市小倉南区朽網西 3-12-6 Tel&Fax: 093-472-1444

【モザンビーク事務所】 Rua sem Saida, Bairro de Natite, Pemba, Cabo Delgado, Mozambique Tel: +258-87-1342265

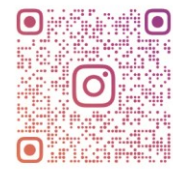
<http://tsunagukai.com>



ホームページ



Facebook



Instagram